

第 一〇 號

外地 邵 殿 後 員 沃 地 區

圖 二 一 一 三
資 料 課

計氏海陸

一、五、四、一
一、九、一、三
四、七、七、四
八、二、二、八

島名	陸	海	民	計
ソソソルトコベイメリル	八六八	一三	一四	八九五
メレヨン	七八八	八四〇	〇	一、六、二、八
エンタービー	七一七	八九	〇	一、八、〇、六
モートロツク	七一九	二四九	〇	九六八
クサイ	三、三、七、五	二八二	四一八	四、一、五、五
ヤルトト	六二〇	一一一八	六九	一、八、〇、七
マロエラツプ	一七一	九〇九	〇	一、〇、八、〇
ウオツセ	一三六	七〇四	〇	八四〇
ウエーク	五七一	六一六	〇	一、一、八、七
ミレ	五七七	一、四、〇、〇	〇	二、三、七、七

南洋諸島及小笠原諸島方面

(1) 既西警備及小笠原諸島方面ハ其大部ニ内訌ニ陥テシ殘余ハ其邊
 待機中ノセノ及米軍ノ勞務人ハ戰犯容疑者乃該ハ患者等ナリ
 一方米頃迄ノ進駐状況左ノ如シ

島名	陸	海	民	計
沖繩本島	二、一七五	二〇八	一八二	二、五六五
石垣島	五、三二六	二、六二二	一、〇一八	八、〇六六
宮古島	一、〇〇二	一、六九七	一、〇一一	三、七〇〇
奄美大島	五、九〇九	二、〇〇九	四、三三二	八、〇六六
南大東島	三、五二八	一、五一一	一、〇一六	五、〇五五
北大東島	八、九三五	五、〇〇五	一、〇一五	一、五〇五
中大東島	二、一七一	一、〇〇四	一、〇一六	四、一九九
小笠原	一、八七五	一、四一三	一、〇一三	四、三〇一

(註) 括弧内ハ機留者ヲ示ス

終戦前後ノ状況
 イ、日本軍ノ状況

22/6 以降日本軍ノ組織的戦闘終焉シ爾後「ゲリラ」戦ニ入ル當時
 ノ殘存兵力一、二五、千内外其迄ニ米軍捕虜トナリシモノ七百

(註) 若孤内ハ残留者ヲ示ス

山神本島方面ノ状況

終戦前後ノ状況

イ、日本軍ノ状況

22%以降日本軍ノ組織的戦闘終焉シ爾後「ゲリラ」戦ニ入ル當時ノ残存兵力一万五千内外其迄ニ米軍捕虜トナリシモノ七百内外、終戦迄ニ投降セルモノ九千五六百(邦人ヲモ含ム)ニ達ス其他ハ投降ラ肯セス山中ヲ彷徨或ハ本島ヲ脱出他島ニ逃走シアリ

其ノ間部隊ニヨリテハ残存兵力ヲ以テ頑強ニ抵抗シ或ハ自發的ニ投降セルモノアリ

八月十五日以降十二月頃迄ニ投降セルモノ將校四五〇以上下士官一、五〇〇兵六、五〇〇名以上ト見做サル

終戦後ニ兵ハ一、〇〇〇ヲ單位トシ收容セラレ米軍ノ指定スル使役ニ従事シアリ

終戦當初掃蕩將兵間或ハ朝鮮人日本人トノ間ニ衝突アリシモ遂

次平能化シアリ

口、島人（邦人ヲ含ム）ノ状況

島人ハ棚内ニ收容米窟ノ給與ヲ受ケアリ全員無財產ナルモ日常生活柄等不目田ナシ米窟以下ニ島人有力者ヲ以テ後與計畫着々進行シアリ島民一般ニ米窟依存思想ニ傾キツツアリ内地ノ邦人ハ石川ノ日本軍人收容所ニ收容セラレアルモ其數僅少ナリハ、聯合軍ノ状況

米窟ノ本島ノ復興再建ハ着々進歩中ナリ全部幕舎生活ラアシ黒人婦女子ニ對スル暴行アルモ一般ニ軍記嚴正ナリ日本軍人邦人ニ對スル取扱相當ハ概不良好ノ程長ニシテ虐待打等ノ事實ナシ

(8) 石垣島方面

島民（約三萬）一般ニ歸屬問題ニ關シ非常ナル熱心ヲ有シアリテ移居ニ於テ日本領土タラシコトヲ熱望シ今次軍ノ歸還ニ際シテモワザワザ島民全員海岸ニ來リ其歸郷ヲ惜ミ他ク迄日本人タラシトスル心情ヲ示セリ

民間ノ關係ハ極メテ圓滑ナリシ等ニ起因スル外該島一般ニ物資不足ニシテ自給自活困難及米軍ノ物資援助皆無等ニ因ルト雖モ一般就中有力者、將來ニ於テ能迄日本所屬ニ復歸セシナル氣持ヲ有スル

(8) 石垣島方面

八島民（約三萬）

一般ニ歸屬問題ニ關シテ非常ナルシテモ、
約局ニ於テ日本領土タラシコトヲ熱望シ今次軍ノ歸還ニ際シテモ
ワザワザ島民全員海岸ニ來リ英艦ヲ惜シ他ク迄日本人タラシトスル心情ヲ示セリ

右ノ軍ノ該島進駐以來作戰準備ニ島民一般協力的ナリシト軍官
民間ノ關係ハ極メテ圓滑ナリシ等ニ起因スル外該島一般ニ物資
不足ニシテ自給自活困難及米軍ノ物資援助皆無等ニ因ルト雖モ
一般就中有力者ハ將來ニ於テ配迄日本所屬ニ復歸セントノ鞏固
ナル氣持ヲ有シアリ

2 現地官公吏ハ沖繩作戰前ヨリ俸給ノ支配ヲ受ケアラス中央ニ於
テモ聯合軍折衝ノ上速ニ善後措置ヲ講スルヲ要ス

又沖繩作戰前臺灣又ハ内地方面ニ強制隊^隊セシメラレタル者ノ該
島歸還ニ關シテハ極力援助方相煩度現在三々五々歸還中ノ島民
ハ臺灣等ヨリ高價ナル代金ヲ拂ヒ小舟等ニテ危險ヲ冒シ歸還シ
アリ

之等ハ成シ得レハ軍隊ノ輸送船等ヲ利用シ速ニ歸還セシムルヲ
可トス（臺灣ノ軍隊内地輸送ニ方リ之ヲ利用ス）

(4) 宮古島方面

ノ宮古島方面ノ軍部ノ大部ハ内地ニ歸還セルモ聯合軍ノ指令ニ依

リ歩三聯隊長 [REDACTED] 大佐以下將校約三〇〇名（聯合軍個人指名）

下士官、兵約六、六〇〇名計約七、〇〇〇名夫々建制ヲ分割セ

ラレバラバラトナリテ沖繩本島ニ派遣ヲ命セラレ十二月中旬宮

古島ヲ發セリ

右將校以下ニ對スル聯合軍ノ意圖ハ全然不明ナルモ下士官、兵

ハ勞務ニ使用セラルヘク將校ハ之カ幹部要員ニアラスヤト觀ラ

ル

何レニシテモ之等將兵ノ歸還ハ相當遲延スルモノト判斷セラレ

2. 歸屬問題ニ關シテハ終戰當時島民一般ニ離キタルモ米軍軍政下

ニ入りシ以降ハ該軍ノ物資的援助ヲ依存シ右垣島ノ如キ熱意ヲ

見ス反ツテ米軍所屬ヲ欲シアルカ如キ感アリ

一月末頃ニ於ケル

艦船狀況別表ノ如ク

及中ノ太平洋方面ノ輸送ヲ實施シツ、アリ

中ノ太平洋方面ニ於テ

一、